

# JKP TIMES

JAPAN  
KARATE  
PROMOTIONS

日本空手機構

WE PROMOTE TALENT WHO CONTRIBUTES TO THE WORLD

2019年6月号

国民体育大会準優勝！  
佐々木 秀也 先生

絶対にできる！という強い気持ちを持って！

志村 昂紀 先生

空手道を通じて学んで欲しいことは？

# JKP

## 講師interview

- ・氏名  
志村 昂紀
- ・生年月日  
1995年10月29日
- ・JKP段位 弐段
- ・趣味  
映画鑑賞、スポーツ観戦



## 【指導者としての心構え】

編集 志村先生、本日はお忙しい所お時間を頂き誠にありがとうございます。

本日はどうぞよろしくお願い致します。

志村 こちらこそ、よろしくお願い致します。

編集 それではもう始めに、志村先生の指導者としての心構えをお聞かせ頂けますでしょうか？

志村 はい。空手の技が上達する事も大事ですが空手道を通して 礼儀作法を身に付けたり、積極性を育むなど人として成長させてあげられるように心掛けています。空手を続けていくことが望ましいですがもし空手を辞めた時に「あ、空手で学んだことが役に立った。」と思ってもらえるような空手以外の事も覚えてもらえるよう楽しさの中にも適度な緊張感を持って指導者として子供達に接しています。

編集 志村先生の仰る通り、**空手の技術の工場も非常に重要ですが**、やはり空手道を通して礼儀作法を含めた人間的な成長を子供達に達けてもらうことがとても重要なことですよね。当空手道教室のモットーや育成要点にも、まずは礼儀作法を含めた人間的な成長に関することに触れていますからね。

志村 仰る通りですね。そういう意味でも、空手道は、子供の人間的な成長を促すことのできる、最高の教育業の一つであると考えています。

## 【空手道指導者として子供達へのメッセージ】

編集 それでは次に、指導者として子供達へのメッセージをお願い致します。

志村 はい。子供達には、最初から空手を上手に出来る人は絶対にいない、ということを伝えたいです。出来ないから諦める人、出来るまで諦めずやる人、この2つのどちらかのタイプしかないと考えています。勿論私としては、指導者である以上、生徒達が空手について、彼らが目標とするレベルまで到達できるようにしていきたいと考えています。そこで目標を達成した時の喜びや、達成感を味わってもらえるよう、やる気を出させてあげられるよう、少しでも成長してもらいたいと考えています。そして諦めなければ出来るという事を学んでもらえたら嬉しいです。

編集 正に“継続は力なり”ですね！又、目標を達成するまでの過程において、集中力やコミュニケーション能力、競争心の向上や自立心の醸成など様々な効果が得られることも空手ならではの良さであると思います。

## 【空手指導者として親御さんへのメッセージ】

編集 それでは次に、志村先生から親御様へのメッセージをお聞かせ下さい。

志村 はい。子供達が上達する為には自宅などでの練習も大事です。自分も小さい頃に道場の練習以外に家で自主練習をする様になってから結果がついてくるようになったことで、練習日以外にも練習するという事が重要だと認識することができました。なかなか子供から練習するというのは難しいとは思いますが保護者様のお力添え頂けると幸いです。また、空手の技術だけでなく礼儀作法など空手以外の事もたくさん指導していければと考えています。

編集 親御様のご協力は必要不可欠ですね。空手の授業で教わったことなども親御様からどんどんお子様に聞いて頂くことで、子供のモチベーションも上がりやすくなり、上達しやすくなります。

又、志村先生の仰る通り、自宅での練習も不可欠ですよね。

空手道教室における練習で空手技術が上達しても、1週間何も練習しなければ、又元に戻ってしまい、なかなか上達しません。空手道教室以外の部分で練習することで、前回のレッスンで上達した技術が維持され、又次のレッスンにおいて上達し、それを繰り返すことで目標に近づいていく。このような流れを作ることが効果を上げるためにはとても重要であると考えます。

志村 仰る通りですね。空手技術だけではなく、勿論のことではあるのですが、礼儀作法や人の話を聞く姿勢、集中力を高めることも重要視し、それを空手道教室以外の学校や私生活においても体現できるよう、意識しながら指導して行きたいと考えております。

編集 正に空手ならではの子供の教育法ですね。空手を学ぶ過程で、多くのことが得られる、それが教育業たる、空手道教室の良さなのだと思います。

編集 仰る通りですよね、体に力が入ると、スピードが顕著に落ちますからね。そういった志村先生のご指導はとても有益であると思います。

#### 【JKP昇段審査に対しての取り組みについて】

編集 それでは次に、昇段審査に関する取り組みについてお聞かせ下さい。

志村 はい。基本的には昇級、昇段で練習の内容でかわることはありませんが、昇段審査は昇級審査とまた一味違う緊張感がります。そしてさらに高度な技術が求められます。その技術を身につけなければ合格できないと踏まえて練習に打ち込んでもらいたいです。

編集 確かに雰囲気はガラリと変わりますね。やはり迫力が凄い。初段を狙う或いは2段3段を狙うともなると、子供達の持っているパワーも格段に上がっていることも多く、それが迫力を醸し出しますね。

又、青帯と同じジオンという形を打つ場合でも、求められる技術や力強さの次元が青帯よりはるかに高いものを求められますので、やはりまたひと味違うものがあり、昇級審査よりもさらに緊張感のあるものになりますよね。

#### 【JKPクラシックに向けた取り組みや練習方法について】

編集 それでは次に、JKPクラシックに関してお聞かせ下さい。

志村 はい。まずJKPクラシックを通して勝って嬉しい負けて悔しいを味わってもらいます。普段の練習ではなかなか味わえものです。

編集 確かに仰る通りですよね。負けることは恐らく誰もが気分が良くないこと。試合では、そういった競争を行うことで勝敗がつきますから、負けたくないという心が芽生えやすい環境であるとも言えそうですね。負けたくないといういわゆる競争心や闘争心は、学校の勉強や、将来社会で生き抜いていく際に非常に重要

且つ必要な感情なのではないかと感じます。志村 本当にそうですね。形についてですが、数練習を行う事も大切ですが、そのことに加え、上手な選手の動画を見て自分の形とどこが違うのかなど自分で研究することの重要性を理解してもらいたいと考えています。

編集 見て覚える、ということが重要ということですね。

志村 はいそうですね。相手においては、形とは違い相手がいるので、その時によって色々な対応をしなければならぬ対応力を求められる種目です。ただ攻撃しているだけでは勝てません。如何に相手からポイントを取られない様にポイントを取るかが重要です。なので練習の中でなるべく色々なタイプの人と練習出来る様にしていきたいです。

JKP

### 【自身の空手道を始めたきっかけ】

編集 次に、志村先生が空手を始めたきっかけについて教えて頂けますか？

志村 はい。恥ずかしい事ですが、私が空手を始めたきっかけは、5歳の時に「喧嘩で負けたくない。」というものすごく低レベルな理由と、家の近くに道場があるって理由で始めました。

編集 いえいえ、喧嘩に負けたくない、これは男の子にとっては切なる願いであると思いますよ(笑)とても重要なファクターだと思います。そういった競争心があるからこそ人間は成長をするとも考えています。

志村 ありがとうございます。

その道場は、とても厳しい道場でして。最初は行くのが嫌になるくらい厳しかったのですが、近所の人や通っていた保育園の先生など様々な方々から、道着姿カッコいいね、最近変わったねなど、厳しい練習の中で自然と礼儀など様々なことを学んでいく中で、空手ってすごいなって、そこから空手に夢中になり様々な大会で結果を残せるようになっていきました。

編集 本当にそこが空手のいい所ですよ。黒帯を目指す中で、自然と自信を付けていく、勿論礼儀作法や、強い心を身につけることを学べる。

私自身も毎日空手道教室で指導しておりますが、常にそういう考えの基、子供達に接しながら指導に当たっています。

志村 仰る通りですよ。ですので、私が経験し、学んだことの全てを、今指導している子供達に伝えて行きたいと思っています。

### 【空手道を学んで良かったなと思うこと】

編集 それでは次に、空手を学んで良かったなと思うことをお聞かせ下さい。

志村 はい。私は高校、大学と親元を離れ空手に打ち込み、人間として大きく成長する事が出来たと思っています。そして色々な人との繋がりができました。空手をやっていなければ、この繋がりは無かったと考えますと、本当に空手をしていて良かったなと思います。そして1番に礼儀を学べた事は僕の人生の中で1番の財産と思えるくらい良かったです。

編集 やはり、礼儀作法を身につける、ということとは、空手を習うということから考えますと、最初に考慮されることですよ。

志村 そうですね。又、現在の空手の指導者という仕事も、その空手で得ることのできた出会いから辿り着けたものの一つでした。

編集 人と人との繋がりは、生きていく上で最も大切なことであるとも言われているということも良く聞きます。誰も一人では生きていけませんからね。

志村 仰る通りですね。勿論空手だけが人と出会えるものではありませんから、とにかく、人との繋がりは大切である、ということも子供達に伝えていきたいと思っています。

### 【JPKP昇級審査会に対しての取り組み】

編集 それでは次に、昇級審査に関してお話をお聞かせ下さい。

志村 はい。昇級審査会は、普段の練習とは違い緊張してしまう場です。緊張していつもの様に出来なかったというのは悔しいと思います。その緊張を少しでもなくせるよう普段の練習から昇級審査のような流れでやり人前でやる事に慣れさせてあげられるような取り組みをしています。

編集 そうですよ。我々大人でも緊張し、思った通りのパフォーマンスを出せない時がありますからね。子供であればなおの事そうなりがちですね。そういったことを考えますと、普段から昇級審査に慣れるための練習を実践されているということは、子供達にとってはとても大きなことです。

志村 はいそうですね。特に昇級審査会の時は、普通にしていっても緊張で体が硬くなってしまっているの、逆にいつもより肩の力を抜いて空手を行うことを意識しています。

JAPAN   
KARATE 日本空手機構  
PROMOTIONS

WE PROMOTE TALENT WHO CONTRIBUTES TO THE WORLD.

# JKP

## 講師interview

- ・氏名 佐々木秀也
- ・生年月日 平成7年4月2日
- ・趣味 筋トレ、買い物



- ・主な試合実績
- 全日本空手道選手権大会
- 団体組手 準優勝
- 国民体育大会 団体組手 準優勝
- 東京都空手道選手権大会
- 個人組手 二連覇

今回は佐々木先生に、空手道教室指導に関するお考えのをお聞きしました。

### 【空手指導者としての心構え】

子供1人ひとりそれぞれの個性があるので、その子にあった教え方をすることを常に意識して子供たちに接しています。

### 【空手道指導者として子供達へのメッセージ】

最初はできなくて当たり前です。最初から出来る子なんていません。ですので、出来ない時にやりたくないと言って投げ出すのではなく、絶対に出来るようになるという強い気持ちをもって諦めない事の重要性を学んで頂ければと思います。

### 【空手道指導者として 親御さんへのメッセージ】

空手の技術だけではなく、体を動かす事の大切さ、武道をやる上で礼儀節度であったり、人の痛みを理解できるような子供達になれるような指導をする事を第1に考えています。

### 【自身の空手道の始めるきっかけ】

小さい時からウルトラマンになりたくて、それがきっかけで空手を始めました。

### 【自身の空手ストーリー】

私自信が空手が全然上手ではなく、試合出ていつも一回戦で負けてしまい、一緒に出ていた弟たちが優勝することがたくさんありました。それでも、自分の事を信じて練習を一生懸命に練習した事で全日本の大会なので、成績を残すことができました。

### 【空手道を学んで良かったと思うこと】

他の人に負けないくらい何かに熱中することの素晴らしさを学びました。

### 【これからの自身の目標】

少しでも多くの子供たちに空手の素晴らしさや楽しさを伝えていければと思います。



## 【JKPの昇級審査に向けての 取り組みや指導方法】

練習への参加が少なかったり、形の順番を覚えることがなかなかできない生徒には、諦めずに努力することが大事だということを教えます。

## 【JKPの昇段審査に向けての 取り組みや指導方法】

昇段審査では技術が足りなければ不合格という結果もあることを踏まえて受審させるようにしています。

また、審査項目の技術だけでなく審査に臨む態度や練習中での行動や言動まで高段位に相応しいか意識付けができればと考えています。

### ～昇級・昇段審査に関するポイント～

- ①形の順番を覚えられなくても、諦めずに努力をすることが重要。
- ②昇級審査と違い昇段審査では、不合格になることもあるため、昇段審査受審者には、昇級審査よりもさらに難しい技術を求めて指導をする。



【JKPクラシックに向けての  
取り組みや指導方法】

せっかく空手という個人の技術で優劣をつける競技を行なっている訳ですから、特に試合の時には、勝つ事も負ける事も経験することは必要だと思っています。勝つ事や負ける事で得られる事があります。その経験で自分に何が足りなかったのかを考え、努力する。これは試合をしなくては分からない経験なので、そういった部分を学んで欲しいと思っています。

～空手の試合におけるポイント～

- ①空手という競技性を活かし、勝つことや負けることを経験することが大切。
- ②試合での経験により、自分に不足していることや課題を認識し、その克服に向けた努力する心を醸成させることが重要。
- ③先ずは試合に参加することが重要。



# JKP TIMES

2019年7月号

JAPAN  
KARATE  
PROMOTIONS

日本空手機構

WE PROMOTE TALENT WHO CONTRIBUTES TO THE WORLD



結果よりも過程が大事！

空手で得た仲間の存在が何より代え難い！

廣瀬先生が空手によって  
伝えたいこととは？！

# J K P

## 講師interview

・氏名 廣瀬航平

・生年月日 1989年3月3日

・段位→四段

・主な試合実績

国際松濤館埼玉県大会

組手の部 準優勝

第17, 18, 19回

国際松濤館全国空手道選手権大会出場

・趣味 食べ歩き、ディズニー、  
家族サービス

# HIROSE

# SENSEI



# JAPAN KARATE PROMOTIONS

日本空手機構

WE PROMOTE TALENT WHO CONTRIBUTES TO THE WORLD.

## 【指導者としての心構え】

編集 廣瀬先生、本日はお忙しい中、お時間を頂き誠にありがとうございます。

本日はどうぞよろしくお願い致します。

廣瀬 こちらこそ、よろしくお願いします。

編集 早速ですが、廣瀬先生が考える、指導者としての心構えをお聞かせ頂けますでしょうか？

廣瀬 はい。生徒の本音を引き出し、生徒一人一人に合った指導方法を見つけ出し、それを実行することです。

そして生徒たちに空手を通して、継続していくことで達成感、満足感を感じてもらう事です。最終的には生徒たちのこれからの人生に空手を通して何かお役に立てれば嬉しいです。そして空手は人生において大事な事を学べると信じています。

編集 仰る通りですね。空手道というものは、継続して鍛錬する中で、人生において必要な様々な所謂“人間力”とでもいうのでしょうか、そういったことを学べる優れた武道であると思います。

## 【空手道指導者として子供達へのメッセージ】

編集 それでは次に、空手指導者としての子供達へのメッセージをお願いします。

廣瀬 はい。『礼に始まり礼に終わる』という言葉があります。これは武道だけではなく。皆さんの人生において非常に大切な事です。空手では色々な技や動きを学び形、組手を習得し審査を経て黒帯を目指します。その過程の中で人生に大事な事をたくさん教わりました。この素晴らしさを是非皆さんにも知ってほしいと思います。必ず空手を初めて良かったと感じると思います。

編集 全くその通りだと思います。日本空手機構の空手道では、礼儀作法の習得を最重要課題に据えています。

礼儀作法、特に挨拶は、人とのコミュニケーションの入り口です。まずは挨拶無くしてまともなコミュニケーションは始まりません。

であるにも関わらず、しっかりと挨拶ができない大人も存在することは寂しいことです。やはり礼儀作法は幼少期や学童の時期にしっかり身に付ける必要性があると強く思います。

そういったこともあり今現在に至るまで、礼儀作法をしっかり習得できる空手道教室は、子供教育の習い事として高い人気があるのでしょうね。

廣瀬 仰る通りですね。ですので、これからも引き続き、空手指導を通して、礼儀作法を含めた、空手道教室ならではの教育を施していきたいと考えています。

## 【空手道指導者として親御さんへのメッセージ】

編集 それでは次に、空手指導者として親御様へのメッセージをお願い致します。

廣瀬 はい。空手道は野球やサッカーなど他のスポーツと違い、チームスポーツではないということです。練習では勿論、仲間たちと切磋琢磨し団体行動など学びますが、本番は基本一人なのです。それは、形も組手もです。継続して行くことで自分で決める、決断力が重要。自分に必要なことを選ぶ、判断力。それらが『自立心』を養います。

編集 判断力が自立心を養うのですね！正に空手道は個人競技。自分で考え自分で行動できる自立心が自然と備わるのですね！

廣瀬 はいそうですね。空手道を通して子供たちの人生に少しでもお力になればと思います。



**JAPAN**  
**KARATE** 日本空手機構  
**PROMOTIONS**

WE PROMOTE TALENT WHO CONTRIBUTES TO THE WORLD.

## 【自身の空手道の始めるきっかけ】

編集 それでは次に、廣瀬先生が空手を始めたきっかけについて教えてくださいませんか？  
廣瀬 はい。私は3歳から道場に入りました。もちろん物心着いた時には空手をやっていること自体が当たり前のことでした。道場に入ったきっかけを両親に聞いたところによりますと、私は生まれた頃は非常に体が弱く、病気がちで内気な性格だった様で『礼儀、常識、体力、精神力など空手一つで多くの事を学べるから』との答えでした。始めた聞いたのでびっくりしましたが空手に触れさせてもらい、今では指導者として空手を教えられていることに非常に感謝しています。

編集 『礼儀、常識、体力、精神力』、人生を送る上で非常に大切なものが学べる空手道。本当に素晴らしい武道と言わざるを得ませんね！その点に気付かれ、実際に廣瀬先生を空手道場に通わせてくれたご両親には本当感謝ですね。

## 【自身の空手ストーリー】

編集 それでは次に、廣瀬先生の空手ストーリーを教えてください。

廣瀬 はい。先ほど話した通り、物心ついた時には空手が当たり前の存在でした。当時は非常にメンタルが弱い子供でした。小さな事ですぐ泣いて周りに迷惑を掛けていたと思います。そんな時に助けてくれたのが友達、仲間でした。今でもそうですが、当時の仲間たちは今でも大事な存在です。空手には本当に大事なものを学んだと同時に大事な仲間を教えてもらいました。全ての物事に言える事です、結果よりも過程の方が大事になるんだと思いました。一つでも多く生徒たちに伝えられたらと思います。

編集 仲間と言える存在を得られることは人生の宝であると思います。

青春時代に志を同じくした仲間は、一生の財産となりますからね。空手という志を同じくした廣瀬先生のお仲間さん達も、今後生涯を通して強い絆で結ばれる仲間となると思いますが、そういった宝物を得られる廣瀬先生にとって素晴らしい武道、それこそが空手なのですね。

廣瀬 仰る通りですね。

KARATEDO

JKP



## 【空手道を学んで良かったと思うこと】

編集 それでは次に、空手道を学んでよかったことを教えてくださいませんか？

廣瀬 はい。小さい頃は体が細く弱かったので空手を始めてから体も大きくなり風邪などひく事がなくなりました。また礼儀、常識など普段の生活では誰も教えてくれない事が学べたことがとても大きいです。空手を通して日本だけでなく海外の選手など、たくさんの人と出会えた事に対しても非常に感謝しています。

編集 そうですね、礼儀や常識は、意外と普段指導してくれる人はいないですよね。

廣瀬 そうなんですよね。

編集 海外の方との交流はやはり刺激的なことも多いのではないですか？

廣瀬 そうですね。組手の世界トレンドなども知ることができたり、勉強になることも多いですね。

## 【これからの自身の目標】

編集 廣瀬先生の今後の目標についてお聞かせ頂けますでしょうか？

廣瀬 はい。一人でも多くの子供に空手の魅力を伝えていきたいと思っています。その為には自身の空手への向き合い方、そして指導方法など常にアップデートしていきたいと思っています。子供たちの成長だけでなく、それを通し自身も成長していければと思います。

編集 やはり情報をインプットをして、その得た知識をアウトプットすることで指導者としての力量が上がりますから、そういったことは非常に大切です。



カナダチームとの合同練習



## 【JKPの昇級審査に向けての 取り組みや指導方法】

編集 昇級審査についてお聞かせ頂けますでしょうか？

廣瀬 はい。一級ずつ確実にステップアップしなければならないと考えています。団体練習とは別に生徒一人一人に明確な課題を与え、確実にクリア出来る様に指導し、自分で成長を感じて貰い次の課題へ、この繰り返しの中で、継続の大切さ、目標達成の満足感、空手の楽しみを知り、自らの自己分析ができるようになってほしいと思います。そしてその先に黒帯があるんだと指導してます。

### 【ポイント】

- ①一級ずつ確実にステップアップしていく。
- ②生徒一人一人に課題を与えて、確実にそれらをクリアしてもらう。
- ③自分で成長を感じてもらい、次の目標に向かってもらう。
- ④目標を達成することを繰り返すことで継続することの重要性を学んだり満足感を感じて欲しい。
- ⑤自らの自己分析ができるようになって欲しい。



## 【JKPの昇段審査に向けての 取り組みや指導方法】

編集 次に、昇段審査についてお話を聞かせて下さい。

廣瀬 はい。まず昇級と昇段の違いを説明します。昇級は教えられた事を忠実に行う事が大事ですが、昇段になると自己分析や自己改善など自主性が大切になってきます。なので練習の中でも生徒へのアドバイスもしますがあくまでも生徒の自己決定を尊重し指導を行なっていきます。

### 【ポイント】

- ①昇級の段階では、教えられたことを忠実に行うことが大切。
- ②昇段になると自己分析や自己改善など自主性を持つことが大切。
- ③指導の中では生徒の自己決定を尊重する。

## 【JKPクラシックに向けての 取り組みや指導方法】

編集 それでは次に、JKPクラシックについてお話を聞かせ頂けますでしょうか？

廣瀬 はい。普段生徒が受けている審査とは違う環境であるため、生徒には行う形や組手の表現方法の違いを理解してもらうことを念頭に指導をしています。主に昇級審査ではミスなく確実に技を行う事が大切ですが、大会では技を大きく見せる、強弱をはっきりつける等、自己がどう見られているかの客観性を磨き自己アピール力をつける事が大切だと思っています。

### 【ポイント】

- ①試合と各種審査では、技の表現方法が異なるので、まずはそこから理解してもらう。
- ②審査では、ミスなく確実に行うことが重要。
- ③試合では、技を大きく・強弱をつけることが大切。

## JKP指定安全具ご購入のご案内

日本空手協会の空手教室では、会員様の安全な練習を目的とし安全具の使用を致します。  
 空手の練習が開始する「4級」から購入をお勧め致します。

【グローブ】



|                      |           |
|----------------------|-----------|
| 拳の保護<br>接触時の相手の負傷を防止 |           |
| サイズ                  | S / M / L |
| 色                    | 赤 / 青     |
| 価格                   | 3,780円    |
| 購入推奨時期               | 4級昇級時     |

【シンガード/ステップガード】



|                         |           |
|-------------------------|-----------|
| 蹴り技による自傷を防止<br>接触時の甲の保護 |           |
| サイズ                     | S / M / L |
| 色                       | 赤 / 青     |
| 価格                      | 7,560円    |
| 購入推奨時期                  | 3級昇級時     |

【ヘッドギア】



|                          |           |
|--------------------------|-----------|
| 転倒時の衝撃を和らげ<br>顔部への攻撃から保護 |           |
| サイズ                      | S / M / L |
| 色                        | 赤 / 青     |
| 価格                       | 7,560円    |
| 購入推奨時期                   | 2級昇級時     |

【ボディプロテクター】



|                        |           |
|------------------------|-----------|
| 腹部全体を保護し<br>蹴りによる負傷を防止 |           |
| サイズ                    | S / M / L |
| 色                      | なし        |
| 価格                     | 4,480円    |
| 購入推奨時期                 | 1級昇級時     |

【セット販売】



|                          |           |
|--------------------------|-----------|
| 全ての防具及JKPバッグ付き<br>赤青どちらか |           |
| サイズ                      | S / M / L |
| 色                        | 赤 / 青     |
| 価格                       | 25,380円   |
| 購入推奨時期                   | 随時        |

【JKPバッグ】



|                      |        |
|----------------------|--------|
| 防具全てを収納可能<br>リュックタイプ |        |
| サイズ                  | フリーサイズ |
| 色                    | なし     |
| 価格                   | 1,620円 |
| 購入推奨時期               | 随時     |

### 《ご注文方法について》

- ①下記ホームページにアクセス頂きます。(QRコードまたはホームページアドレスにてアクセスください)
- ②希望の商品を選択し必要事項を記入の上ご注文ください。
- ③のちほどお客様へご注文内容ご確認メールを送信致します。
- ④確認メール内に振込先が記載されております。7営業日以内にご入金をお願い致します。
- ⑤ご入金確認後、商品の発送となります。

### 《ご注意》

- ①ご注文より7営業日を過ぎてもご入金が確認できない場合は自動的にキャンセルとなります。
- ②ご入金確認後14営業日以内に発送致します。在庫の関係上14日以上お時間をいただく場合もあります。  
 その場合は別途ご連絡差し上げますのであらかじめご了承ください。
- ③別途送料がかかります。注文画面及び確認メールをご確認ください。

### 《QRコード》

携帯電話のQRコード読み取り機能を利用してアクセスすることができます。  
 QRコードが利用できない場合は、URLアドレスを直接入力してください。

[http://www.tsuwamono.jp/goods\\_login.php](http://www.tsuwamono.jp/goods_login.php)



QRコード

商品取扱い：株式会社 強者 物販事業部

お問い合わせ：shop@tsuwamono.jp